

## 令和8年度 音楽科 第2学年

### 育成する資質・能力

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p><b>鑑賞 ベートーヴェン作曲「交響曲第5番ハ短調」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器やオーケストラの響きに関心を持ち、意欲的に鑑賞することができる。</li> <li>・ソナタ形式や交響曲について理解し、それらの美しさを感じ取ることができる。</li> </ul> <p><b>歌唱 「花の街」・合唱曲</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。</li> <li>・曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、合唱のよさや豊かさを味わう。</li> <li>・仲間と音楽表現を工夫しながら、混声合唱の豊かな響きを味わい、歌い上げる。</li> </ul>
2 学 期	<p><b>歌唱 合唱曲</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のパートの役割を考え、全体のバランスに気を付けて表現することができる。</li> </ul> <p><b>鑑賞 「ボレロ」・「小フーガト短調」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムや旋律の反復と楽曲全体の構成について理解する。</li> <li>・音楽表現の共通性や固有性について考える。</li> <li>・オーケストラやパイプオルガンの豊かな響きに親しむ。</li> </ul>
3 学 期	<p><b>器楽・創作 箏「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平調子の響きがかもつ雰囲気や音の重なりなどの構成上の特徴について理解する。</li> <li>・課題や条件に沿った音の選択や組み合わせを創意工夫する。</li> <li>・我が国の伝統楽器である箏の創作に親しむ。</li> </ul> <p><b>歌唱 「校歌」「旅立ちの日に」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にあった音楽表現を様々に工夫して意図をもった歌い方ができる。</li> </ul>